

スターゼン、牧草地利用などの温室効果ガス削減目標で国際認定 SBT※1「FLAG」認定取得

スターゼングループ（スターゼン株式会社 本社：東京都港区 代表取締役社長：横田和彦）は、2030年度に向けた当社グループの温室効果ガス削減目標が、パリ協定が定める「1.5°C目標」(※2)に準じるとして、SBT イニシアチブ (※3) から認定を取得しました。



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

今回、SBT 認定を受けたのは、当社グループ全体の温室効果ガス排出量スコープ 1,2,3 (※4) と FLAG スコープ 3 (※5) に関する目標です。特に、家畜の飼育などの土地利用における温室効果ガスの排出を制限する目標、FLAG スコープ 3 を新たに踏み込んで掲げたことで認定取得に至りました。

認定を受けた温室効果ガス削減目標

・スコープ 1,2	：2030 年度	42%削減 (2022 年度比)
・スコープ 3	：2030 年度	25%削減 (2022 年度比)
・FLAG スコープ 3	：2030 年度	30.3%削減 (2022 年度比)

■ SBT 認定の背景

気候変動は、健康な家畜の生育環境に直結しており、当社事業とも密接に関わっていることから、スターゼングループは、温室効果ガス削減への取り組みをサプライチェーン全体にわたり推進しています。SBT 認定取得は、当社グループが気候変動対策により具体的に貢献することを目指し、お客様から選ばれ、成長し続けられる企業を目指すための第一歩です。

■ 認定までの道のり

SBT 認定取得に当たっては、2022年3月から検討を開始し、同年12月に SBT イニシアチブに向けてコミットメントレターを提出。農場における家畜の生産から調達、加工、販売、廃棄に至るサプライチェーンの各段階での膨大なデータの集計を行い、特に FLAG スコープ 3 を含むスコープ 3 の排出量の算出に時間を要しました。検討開始から2年以上を経て、2024年6月6日付で認定取得に至りました。

■スターゼングループのサステナビリティの取り組み

当社グループは、2022年2月に、持続可能な社会の実現のために当社が中長期的に取り組むべき「重要課題」を特定しました。その中でも、気候変動は喫緊の課題であり、温室効果ガス（スコープ1,2）の削減に向けては、2030年度までに、温室効果ガス排出量を2020年度比で46%削減する目標を掲げてきました。今回のSBT認定を受けた目標は、この従来のものより一段と厳しいものですが、グループ全体を挙げて、様々な視点による取り組みを進めていきます。

重要課題 <https://www.starzen.co.jp/sustainability/materiality.html>

気候変動への取り組み

<https://www.starzen.co.jp/sustainability/environment.html#environment02>

■スターゼングループについて

1948年の設立以来、70余年にわたり、家畜の生産、国内外からの調達、加工・製造、そして販売に至る食のトータルサプライヤーとして、国内外のお客様に安全・安心な商品をお届けしています。グループの経営理念「食の感動体験を創造することで世界中の人々と食をつなぎ続ける」の実現と社会課題の解決に向けて、より一層サステナビリティの取り組みを強化してまいります。

- ※1) 科学的根拠に基づいた温室効果ガス削減目標。Science Based Targets の略。
- ※2) パリ協定で示された、世界の平均気温の上昇を「1.5℃」に抑えることを目指す目標。
- ※3) CDP、国連グローバル・コンパクト（UNGC）、世界資源研究所（WRI）、WWF（世界自然保護基金）の4機関により共同設立された国際的なイニシアチブ。企業の温室効果ガス排出量の削減目標がパリ協定に沿った科学的根拠に基づくものかを検証・認定する。
- ※4) スコープ1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出（燃料の燃焼、工業プロセス）
スコープ2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
スコープ3：スコープ1、2以外の間接排出（事業者の活動に関連する他社の排出）
- ※5) FLAGは、森林、土地利用、農業分野での温室効果ガス削減に焦点を当てたガイドラインで、Forest, Land and Agriculture の略。FLAG スコープ3とは、企業のサプライチェーン全体にわたる間接的な温室効果ガスの排出（スコープ3）に焦点を当て、温室効果ガス削減に取り組むためのフレームワークです。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

スターゼン株式会社

広報・IR部 海老原 俊司

TEL 03-3471-5521 / FAX 03-3471-5690 / E-mail information@starzen-group.com

【認証に関するお問い合わせ先】

サステナビリティ推進室 脇坂 努

E-mail tutomu.wakisaka@starzen-group.com

以上